



プールの授業が始まります！

じめじめと蒸し暑い季節がやってきました。梅雨は、稲作などの農家の方には恵みの雨を降らす欠かせない季節ですが、元気いっぱいの子供たちにとっては外での遊びや授業ができない日もあり、ちょっぴりストレスが溜まる時期でもあります。こんなときこそ、読書やお絵かき、粘土遊びなど楽しいと思えるものを見つけるといいですね。

さて、5月30日に5・6年生の子供たちによってプールがきれいに掃除され、いよいよ6月14日（金）には、今年度のプール授業がスタートする「プール開き」が予定されています。1年生の子供たちにとっては、初めての小学校プールでの学習であり、3年生の子供たちにとっては初めての大プールでの学習となります。1年ぶりのプールでの水遊びや水泳にプール大好きな子供たちはワクワクしていることと思います。水の中で体を動かすことの心地よさをしっかりと味わうとともに、自分の目標に向けてぐんぐん泳力を高めてほしいと思います。



一方、プールでの学習は安全が第1です。水の事故につながらないように、安全管理と指導は十分に行っていきます。また、毎年プール開き間もない時期は、気温もあまり高くないことから、気持ちよさよりも冷たさを感じる児童が多く見られます。風邪気味など体調がすぐれない場合は無理をすることがないように御家庭でも健康観察をお願いします。

パラアスリートをお招きして

5月24日（金）、この夏パリで行われるパラリンピックにパラアーチェリー代表として出場される大江佑弥選手をお招きしました。大江選手は、玉島の出身で現在玉島支所にお勤めされています。練習等で忙しい中御来校いただき、御自身の経験をもとにした話をいただきました。また、実際に遠くに設置した風船の的を射貫く実践を見せていただきました。プロフェッショナルな技に大きな歓声が上がりました。



【児童の感想より】

○大江選手の講演を聞いて、挑戦する心、あきらめない心の大切さを学びました。外で風が強い中、全て命中させることができたことはすごいと思いました。（6A 片岡慎央）

○私は、講演会で大江選手が698点をとっていることにびっくりしました。また、全校の前で風せんを全部割ってすごいなあと思いました。パラリンピックでも自分の力を出し切ってがんばってください。



（6B 戸田結子）

保幼小連絡会より

6月4日（火）は、保育園・幼稚園・こども園の先生方が1年生の子供たちの学習の様子を見に来られました。お世話になった園の先生方に1年生になった立派な姿を見てもらいたいと、いつも以上に張り切って授業を受けていました。授業後は少しの時間ですが、手を振ったり言葉を交わしたりするなど、久しぶりの先生との再会に笑顔がいっぱい見られました。



人権週間の取り組みから

5月27日～31日は今年度1回目の校内人権週間『あったかハート週間』でした。目標は「ほんわかことばをつかおう」です。今年度も児童の自己肯定感を高めるために、『グッドビヘイビアチケット』の取組を実施しました。先生から児童へ学校生活の中で感心したことや感謝したことをチケットに書いて送ります。自分では気が付きにくい自分の長所やがんばりを確認することができました。この取組は、1年間継続して行います。

